

「こうなったのは」

列王記第2 17章7～23節

1

神の国が滅びた

- 紀元前722年にイスラエルは、アッシリア帝国によって滅ぼされ、移住させられた。
- エジプトの王に助けを求めたが、エジプトにはその力がなかった。
- 神に助けを求めなかった。イスラエルが南北に分裂して200年の間に20人の王がいたが、神に忠実な王は一人もいなかった。
- イスラエルは約束の地から追い出されたが、その前に神を自分たちの生活から追い出していた。(エデン追放と同じ、カナン人と同じ)

2

神の国が神を捨てた

- 他の神々(宗教)のほうが魅力的だったから。
- ヤロブアムは自分の都合で北のイスラエルのために宗教を作った。(2つの子牛の偶像)
- 偶像の利点 自分に合わせやすい。自分の聞きたいことを言ってくれる。
- 生けるまことの神の欠点。自分に合わせられない。悔い改めなくてはならないとか聞きたくないことを言う。やりたくないことを命じたり、やりたいことを禁じたりする。

3

こうなったのは、イスラエルの人々が、彼らをエジプトの地から連れ上り、エジプトの王パロの支配下から解放した彼らの神、【主】に対して罪を犯し、ほかの神々を**恐れ**、【主】がイスラエルの人々の前から追い払われた異邦人の風習、イスラエルの王たちが取り入れた風習に**従って歩んだ**からである。 2列王17:7-8

4

しかし、彼らはこれを聞き入れず、彼らの神、主を信じなかった彼らの先祖たちのように、**うなじを固くした**。彼らは主のおきてと、彼らの先祖たちと結ばれた主の契約と彼らに与えられた主の警告とをさげすみ、むなししいものに**従って歩んだ**ので、自分たちもむなししいものとなり、【主】が、ならってはならないと命じられた周囲の異邦人に**ならって歩んだ**。 17:15-16

5

主がイスラエルをダビデの家から引き裂かれたとき、彼らはネバテの子ヤロブアムを王としたが、ヤロブアムは、イスラエルを【主】に従わないようにしむけ、彼らに大きな罪を犯させた。イスラエルの人々は、ヤロブアムの犯したすべての罪に歩み、それをやめなかったので、ついに、【主】は、そのしもべであるすべての預言者を通して告げられたとおり、イスラエルを御前から取り除かれた。こうして、**イスラエルは自分の土地からアッシリヤへ引いて行かれた**。 **今日もそのままである**。 17:21-23

6



7

まことの神を捨てた

- 恐れ、従って歩んだ 17:7-8
- ならって歩み、拝み、仕えた 17:15-16
- 人は必ず何かを信じ従って生きている。
- 日本の近代史。お国のために、お金のために自分のために。
- 「世と世の欲は滅び去ります。」1ヨハネ2:18
- 「この世と調子を合わせてはいけません。」
ローマ12:2
- 「あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた、、、キリストとともに生かし、、、」
エペソ2:1-5

8

約束の土地を失った

- エデンの園からの追放と同じ
- その前にイスラエルの人々はまことの神を追い出していた。
- 土地へのこだわり？
- 主こそ私の受ける分(相続地) 哀歌3: 24
- 主よあなたは世々にわたって私たちの住まいです。詩90:1
- イスラエルが受けた最高のプレゼントは神ご自身。それなのに他の物を求めた。放蕩息子のように。

9

当時の人々へのメッセージ

- 捕囚となり、約束の地から追放され、異国で生活していた人々へのメッセージ。
- 自分たちは選ばれ、救われた神の民なのに？
- 自分たちの神はアッシリアの神々より弱いのか？
- イスラエルのは200年という悔い改めるための時間が与えられた。神の忍耐とあわれみのさばき。
- 神のことは通り。神だけが希望。
申命28-30章、30:19-20

10

こうなってはいけない！

- そこで、兄弟たち。私はあなたがたにぜひ次のことを知ってもらいたいです。私たちの父祖たちはみな、雲の下におり、みな海を通過して行きました。そしてみな、雲と海とで、モーセにつくバプテスマを受け、みな同じ御霊の食べ物を食べ、みな同じ御霊の飲み物を飲みました。、、、1コリント10:1-4
- これらのことが彼らに起こったのは、戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。ですから、立っていると思う者は、倒れないように気をつけなさい。 10:11-12

11

私たちへのメッセージ

- イスラエルは私たちへの教訓のために滅びた。こうなったのは、こうなってはいけないことを教えるため。 1コリント10:11-14、ローマ15:4
- イスラエルよ。今、あなたの神、【主】が、あなたに求めておられることは何か。それは、ただ、あなたの神、【主】を恐れ、主のすべての道に歩み、主を愛し、心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、【主】に仕え、あなたのしあわせのために、私が、きょう、あなたに命じる【主】の命令と主のおきてとを守ることである。
申命10:12-13

12

私たちへのメッセージ

- それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを受け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るよう、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。
マタイ28:19-20
- わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。 マタイ11:29-30